

騒音・振動解析

概要

日常生活に密接な環境公害である騒音・振動に関して、対象となる現象に応じた各種の予測モデルを用いて、騒音・振動の影響を予測いたします。

また、環境基準等を遵守するために必要な対策の検討などについて、豊富な実績をもとに最新の技術で対応いたします。

予測の流れ

予測条件の設定

- 発生源の種類
- 周辺の状況

予測手法の選定

- 発生源に応じた予測手法

予測・評価

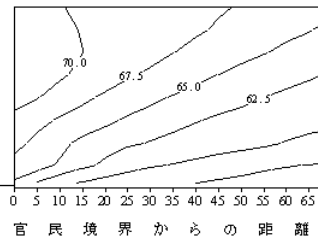
- 基準値と比較
- 対策の検討

道路特殊部の予測事例

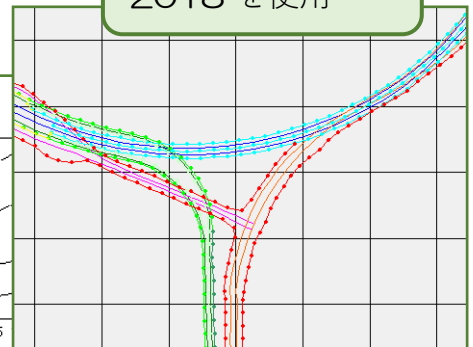
3次元の地形を考慮し、インターチェンジ部、ジャンクション部等に対して予測を行います。



【断面結果】



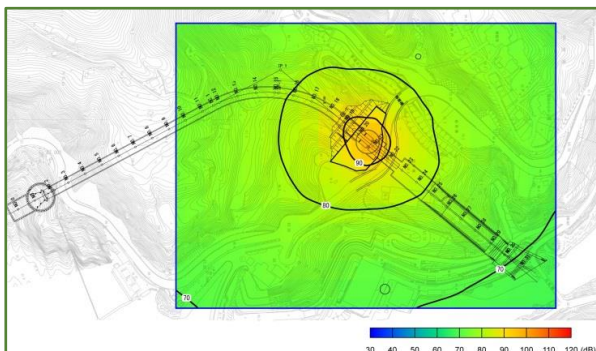
ASJ RTN-Model 2018 を使用



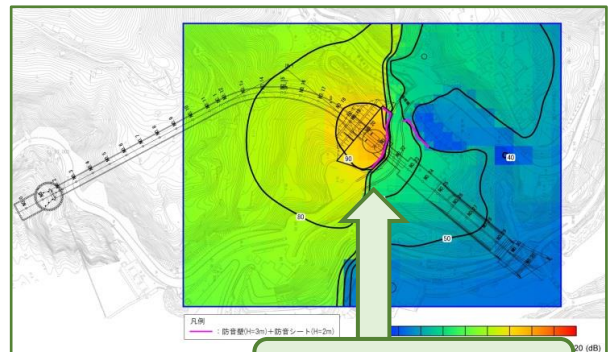
建設工事の予測事例

建設工事等による騒音の影響を平面的に予測いたします。騒音対策による効果検証も行います。

【対策前】



【対策後】



防音壁の効果検証